

第 49 回

UNIRITA ユーザ会

総会議案

第 1 号議案 2021 年度活動報告

1. 2021 年度活動グループ一覧

2021 年度研究グループ:25 グループ

地域	研究部会	No	研究グループ名	メンバ数
東日本	東日本情報活用	IE01	これからの IT	11
		IE02	5G のビジネス活用法	4
		IE03	デジタルトランスフォーメーションと人工知能の進化	6
		IE04	画像・映像認識技術のビジネス活用	7
		IE05	無人化(セルフ化)の波は人間の生活をどこまで変化させるか	4
		IE06	コンテナ技術を活かしたクラウド活用	7
		IE07	基幹システムの近代化	6
		IE08	本当に有効な PoC	3
		IE09	災害に強いビジネスモデルを創るIT技術とは	6
	東日本情報活用研究部会合計			54
	東日本システム運用	OE01	運用管理事例	18
		OE02	IT 運用業務の完全自動化実現	9
		OE03	問合せ記録のデータマイニングからの顧客満足度向上	7
		OE04	欧米 IT 企業と日本 IT 企業の比較による IT 部門の魅力度向上策検討	5
		OE05	IT 運用から提案する新たなサービス企画	3
		OE06	デジタル時代の新スキルマップ	4
	東日本システム運用研究部会合計			46
	東日本合計			100
中部	中部情報活用	IN01	意思決定のためのデータ分析、活用手法	5
	中部システム運用	ON01	デジタルセルフサービスによる業務改善	5
	中部合計			10
西日本	西日本情報活用	IW01	IoT を活用した業務改革	6
		IW02	AIと人材育成	8
	西日本システム運用	OW01	RPA の進化と他システム連携	5
		OW02	ニューノーマル時代の IT 運用とコミュニケーションとモチベーション	7
	西日本合同	GW01	業務変革と IT 活用	15
		GW02	IT 部門における DX 推進	8
		GW03	リモートワークによる生産性向上	9
	西日本合計			58
九州	九州情報活用システム運用	IKOK01	クラウドを活用した DX の取り組み	5
	九州合計			5
合計 76 社				173
2020 年度 57 社				102
+19 社				+71 名

2. 研究部会運営会議

研究部会の運営、研究部会間の調整等について、各研究部会代表とユーザ会幹事の代表が討議する研究部会運営会議が以下のとおり開催された。

通算回数	月日(場所)	内 容
第 56 回	2021.4.23 (オンライン開催)	・ 2021 年度幹事・代表・副代表体制について ・ 2020 年度研究グループ参加者数 ・ 2020 年度研究活動賞表彰結果について ・ 2020 年度シンポジウムアンケート結果について ・ 2020 年度活動について研究部会代表よりご報告 ・ 2021 年度研究部会活動について ・ コーディネータ育成計画について ・ 春の全体会の進め方 ・ 第 37 回ユーザシンポジウムの課題について ・ 研究発表評価方法について ・ 提出物・提出スケジュールについて ・ 2021 年度の研究グループ申込み状況・今年度の研究活動について ・ 代表、幹事間の意見交換について ・ 次回運営会議について
第 57 回	2021.11.10 (オンライン開催)	・ 2021 年度活動について ・ 2022 年 3 月研究発表会(シンポジウム)の開催方法について ・ 冬の全体会について ・ 2021 年度研究発表要領について ・ 2021 年度研究発表の評価方法について ・ 研究部会活動支援ツール(Smart x Portal)について ・ コーディネータ育成計画の経過報告 ・ 今後のスケジュールについて

3. 研究部会活動

1) 春の全体会

月日(場所)	内 容
2021.5.25 中部・西日本・九州合同 (オンライン開催)	・ 全体会説明 ・ 会長挨拶 ・ 各研究部会代表からのメッセージ ・ 2021 年度活動の流れ ・ 2020 年度研究発表映像視聴(録画) ・ グループ討議 ・ 発表(活動方針・意気込み) ・ 事務局連絡 ・ 総括
2021.5.26 東日本 (オンライン開催)	

2) 冬の全体会

月日(場所)	内 容
2021.12.8 西日本 (オンライン開催)	・ 各研究グループ活動報告とフィードバック ・ グループ討議 ・ 総評

2021.12.10 東日本情報活用研究部会 (オンライン開催)	・ 代表挨拶 ・ 各グループからの発表 ・ グループごとに会合（ブレイクアウトルーム） ・ 各グループの代表者からコメント ・ シンポジウムの発表枠の決定 ・ 総評
2021.12.10 東日本システム運用研究部会 (オンライン開催)	・ 各研究グループ活動報告とフィードバック ・ シンポジウム発表枠発表 ・ 総評
2021.12.14 中部 (オンライン開催)	・ 各グループからの発表 ・ 他グループメンバーより質疑 ・ 代表よりフィードバック ・ シンポジウム発表枠の決定
2021.12.16 九州情報活用・システム運用 研究部会(株式会社インフォ センス様 会議室)	・ 研究グループ活動報告とフィードバック ・ グループ討議

3) グループリーダ会議

月日(場所)	内 容	出席者数
2021.9.15 東日本情報活用 研究部会 (オンライン開催)	・ 代表挨拶 ・ グループ発表(進捗報告) ・ グループディスカッション	29 名
2021.10.5 九州情報活用・シ ステム運用研究 部会 (オンライン開催)	・ 代表挨拶 ・ グループ発表(進捗報告) ・ フィードバック	5 名
2021.10.6 中部 (オンライン開催)	・ グループ発表(進捗報告) ・ フィードバック	15 名
2021.10.7 西日本 (オンライン開催)	・ 代表・副代表挨拶 ・ グループ発表(進捗報告) ・ フィードバック	28 名
2021.10.13 東日本システム 運用研究部会 (オンライン開催)	・ 代表挨拶 ・ グループ発表(進捗報告) ・ 総評	11 名

4. 情報交換のための研究活動

1) マネジメント研究会

通算回数	月日(場所)	内 容	出席者数
第 150 回	2021.6.25 (オンライン開催)	「令和の「め組」が目指す火災現場の近代化（デジタル化）」 日本機械工業株式会社 金築 律夫 様	24 社 30 名
第 151 回	2021.7.16 (オンライン開催)	「音声物流が実現した人手不足からの劇的な生産性の向上」 株式会社インフォセンス ビジネスソリューション営業部 大関 一郎 様	26 社 40 名
第 152 回	2021.9.3 (オンライン開催)	「コンタクトセンターも社内も、お問い合わせ対応がはかどる 3 つの成功要因と開発秘話」 株式会社オプテージ ソリューション事業推進本部 ソリューション営業戦略部 池上 友則 様	34 社 57 名
第 153 回	2021.11.26 (オンライン開催)	「三菱ケミカル 三重事業所における DX への取組み事例ご紹介」 三菱ケミカル株式会社 三重事業所 企画管理部 TRY 推進室 DX 推進グループ グループマネージャー 兼 設備技術部 企画調整グループ 米谷 郁太郎 様	35 社 49 名 (第 2 回 IT ゼミナール合同開催)

2) IT ゼミナール

通算回数	月日(場所)	内 容	出席者数
第 1 回	2021.10.6 (オンライン開催)	「セブン銀行におけるクラウド活用」 株式会社セブン銀行 デジタルバンキング部 フェロー 平鹿 一久 様	29 社 34 名
第 2 回	2021.11.26 (オンライン開催)	「三菱ケミカル 三重事業所における DX への取組み事例ご紹介」 三菱ケミカル株式会社 三重事業所 企画管理部 TRY 推進室 DX 推進グループ グループマネージャー 兼 設備技術部 企画調整グループ 米谷 郁太郎 様	35 社 49 名 (第 153 回マネジメント研究会合同開催)

第2号議案 2021年度 決算報告

1. 2021年度決算

2021年1月1日 ～ 2021年12月31日

◆ 収入の部

(単位:円)

	予算	決算
前年度繰越金	1,000,000	1,000,000
年会費収入計	6,300,000	5,789,590
	(@30,000×210社)	(@30,000×193社)
全体会(春・冬)	1,400,000	0
合宿費	3,600,000	0
マネジメント研究会	900,000	0
懇親会等 参加費	5,900,000	0
会員からの収入計	12,200,000	5,789,590
協賛金(ユニリタ)	2,500,000	2,500,000
収入合計	15,700,000	9,289,590

◆ 支出の部

(単位:円)

	予算	決算
研究会費	7,300,000	845,649
合宿費	4,500,000	319,680
共通費	2,500,000	1,554,913
「シンポジウム会計」への総会費用の負担	400,000	400,000
各会開催費用	14,700,000	3,120,242
前年度研究部会活動費		435,386
次年度繰越金	1,000,000	1,000,000
「シンポジウム会計」へのシンポジウム開催費用の負担		4,733,962
支出合計	15,700,000	9,289,590

2. 第37回年度ユーザシンポジウム・総会 収支報告

◆ 収入の部

(単位:円)

	予算	決算
シンポジウム参加費	0	0
出展料	400,000	400,000
研究会等 参加費	0	0
「本会計」からの総会費用の受入	400,000	400,000
参加者等からの収入	800,000	800,000
「シンポジウム会計」へのオンライン形式でのシンポジウム開催費用の受入	5,352,097	5,352,097
補助金(ユニリタ)	1,800,000	2,267,317
収入合計	7,952,097	8,419,414

◆ 支出の部

(単位:円)

	予算	決算
宿泊費	0	0
飲食費	0	0
会場費	7,952,097	8,419,414
懇親会運営費	0	0
支出合計	7,952,097	8,419,414

2021年度のUNIRITAユーザ会の決算について、関係書類を調査の結果、正確であることを認めます。

会計幹事 株式会社ユニリタ

野村 剛

2022年1月26日

監査担当 第一生命情報システム株式会社

井上 勝

第3号議案 役員改選の件

2022 年度役員の紹介(敬称略)

会長  後藤 聖央 ソニー生命保険株式会社 執行役員 IT デジタル戦略本部 本部長 兼 同本部 基盤システム 統括部 統括部長			
幹事  河村 優司 さくら情報システム株式会社 常務執行役員	幹事  山口 公晃 京葉ガス情報システム株式会社 取締役企画開発部長	幹事  井上 勝 第一生命情報システム株式会社 経営企画部 部長	幹事  田中 久子 SOMPO システムズ株式会社 執行役員 IT サービス本部長
幹事  深沢 修 旭化成アマダ株式会社 IT 推進部 情報システムグループ グループ長	幹事  中俣 幸二 リコーITソリューションズ株式会社 ビジネスプロセス革新事業部 インフラマネジメント部 部長	幹事  高橋 博実 三菱 UFJ インフォメーション テクノロジー株式会社 デジタルプロデュース部 部長	幹事  澤井 隆慶 出光興産株式会社 情報システム部 次長
幹事  廣瀬 真一 ANA システムズ株式会社 執行役員	幹事  水野 泰宏 日東工業株式会社 情報システム部 部長	会計幹事  野村 剛一 株式会社ユニタ プロダクトサービス事業本部 副本部長 兼 メインフレーム部長 執行役員	

第 4 号議案 2022 年度活動計画案承認の件

1. 研究部会運営会議

研究部会の運営、研究部会間の調整、ユーザシンポジウムの企画・運営等について、各研究部会代表とユーザ会幹事の代表が討議を行います。4 月、11 月開催を予定しています。

2. 研究部会活動

地域性を重視した研究活動を行い、世話役として代表幹事が各地区を担当します。研究グループは地区別に募集を行います。他地区の活動内容で興味のある方は、他地区の研究部会にも参加可能です。

1) 地区一覧

地区名	対象
東日本地区	北海道・東北・関東・甲信越
中部地区	東海・北陸
西日本地区	近畿・中国・四国
九州地区	九州・沖縄

2) 研究活動内容

各研究部会では、1 年を通じてテーマごとにグループで研究活動を行い、3 月のユーザシンポジウムで研究成果を発表します。また、ユーザ相互の情報交換・技術交換を目的とした全体会を地区毎に実施し、親睦を深めるための懇親会を適宜行います。

研究部会名	内容
情報活用研究部会	あらゆる情報をビジネスの中に効果的に活用する方法や技術・事例をテーマにした研究を行います。
システム運用研究部会	ビジネスに貢献する IT サービスの実現に向けたシステム運用に関する技術・事例をテーマにした研究を行います。
合同研究部会	情報活用研究部会とシステム運用研究部会が連携して協力する技術・事例テーマにした研究を行います。

《スケジュール》

- ・ 2022 年 5 月
- ・ 2022 年 12 月
- ・ 2023 年 3 月

春の全体会
冬の全体会
ユーザシンポジウム



研究グループ活動（月 1 回程度）
グループリーダ会議（各部会 1 回）

3) 情報交換のための研究活動

名称	内容
マネジメント研究会	全国の部門長・マネージャクラスの方々を対象に、マネジメントの立場から見た情報システムにまつわる最新の話題を幅広く取り上げ、情報交換を行う。
IT ゼミナール	話題となっている IT 技術・業務革新動向をテーマとした講義あるいは、討議・情報交換を行う。また、1 つのテーマを小人数の同一メンバーで 2～3 回に渡り討議・情報交換するための勉強会を行う。

4) その他活動

1day セミナー	事例・新技術発表会・新バージョン説明会等の 1 日のセミナーを年数回開催。
-----------	---------------------------------------

上記のほか、会員に有益と思われる企画を随時開催する予定です。

第5号議案 2022年度 予算案承認の件

2022年度予算案

2022年1月1日 ～ 2022年12月31日

◆ 収入の部

		2022年 (単位:円)
		予算
前年度繰越金		1,000,000
年会費収入計(@30000×200社)		6,000,000
全体会(春・冬)		1,500,000
合宿費		2,400,000
マネジメント研究会		0
懇親会等 参加費		3,900,000
会員からの収入計		9,900,000
協賛金(ユニリタ)		2,500,000
収入合計		13,400,000

◆ 支出の部

		2022年 (単位:円)
		予算
研究会費		6,000,000
合宿費		3,000,000
共通費		2,000,000
「シンポジウム会計」への総会費用の負担		400,000
各会開催費用		11,400,000
前年度研究部会活動費		1,000,000
次年度繰越金		1,000,000
支出合計		13,400,000

第38回ユーザシンポジウム・総会 予算案

◆ 収入の部

		2022年 (単位:円)
		予算
シンポジウム参加費		0
出展料		0
懇親会等 参加費		0
「本会計」からの総会費用の受入		400,000
参加者等からの収入		400,000
「本会計」からのオンライン形式でのシンポジウム開催費用の受入		5,068,642
補助金(ユニリタ)		3,047,958
収入合計		8,516,600

◆ 支出の部

		2022年 (単位:円)
		予算
宿泊費		0
飲食費		0
会場費		8,516,600
懇親会等 運営費		0
シンポジウム運営費(会場費 等)		8,516,600
支出合計		8,516,600